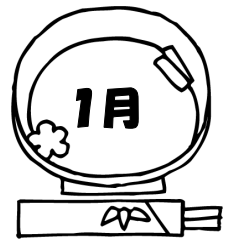




たんぽぽぐみだより

尚徳福祉会おぐら保育園 2020年1月



明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。

年末年始いかがお過ごしになりましたか。子どもたちの元気な声や笑顔と共に新しい年がスタートしました。お年玉や初詣のことなどお休み中の出来事を口々に話し、お部屋は子どもたちの楽しげな声でいっぱいです。今年度もあと3ヶ月となりました。一日一日を元気に過ごしていきたいと思えます。



☆鏡餅作り☆

子どもたちが作った鏡餅。飾って頂けたでしょうか。ダンボールで作った杵と臼は子どもたちに大人気。部屋に戻ってからも「よいしょー！」と掛け声ばかりで餅つきごっこを楽しんでいました。集会中にお米が蒸しあがった香りに気付き、「いい匂いがする」「おなか空いてきた」と話したり、米から餅に代わって行く様子も目をキラキラさせながら観ていました。そして出来立てのお餅の感触を存分に楽しみながらの鏡餅作り。手と机に粉をたっぷり付け、2つに分けて丸めるように話しましたが、やわらか〜〜いお餅を前にその声はすっかり忘れ去られ、伸ばしたり、ちぎったり、細くなったり…。だんだんと丸くならないことに気づき慌てて仕上げる子も多くいました。年神様も躍動感のある鏡餅にクスッと癒されたのでは…(笑)と思えます。

☆制作☆

最近の部屋遊びで大人気なのが、廃材を使った制作コーナーです。(廃材のご協力ありがとうございます。) 空き箱とカップを組み合わせてカメラを作ったり、卵パックに折り紙を敷いてお化粧パレットを作ったり、子どもたちの発想に驚かされます。廃材入れに新作の“お宝”を見つけると「みてみて！」「すっげー！！」「これでなにつくろうかなー♪」と争奪戦になる事も…。様々な素材を切ったり、貼ったり、組み合わせながら試行錯誤しています。ハサミの使い方も随分と上手になりました。

創作熱はまだまだ続きそうなので、廃材募集中です。特に広告や包装紙、紙製の空き箱やゼリーカップが大人気ですのでご家庭に不要な物が有りましたらご協力お願いいたします。



文字に興味をもつ子が多くなり、お手紙交換したり、しりとりや反対言葉を楽しむ姿が見られます。最近クラスでも白熱する“かるた”は楽しみながら文字に触れる事ができ、読み手の声を集中して聞く力や判断力も育ちます。ぜひご家庭でも楽しんでみてください。

